

診断テスト [B]

中1/直ったか 確かめる 20問/目標 20分

なまえ _____

ひづけ _____

- ・ [A] の × の 小単元を 練習した あと、別の 20問で 確かめる。答えを □ に書く。計算は 別紙で。
- ・ 答えは 数だけ 書く (単位・%は 書かない)。小数は 0.7 のように 書き、分数は 使わない。
- ・ ア・イ・ウ から 選ぶ 問題は、正しい 記号を ○ でかこむ。階級は 10～15 なら 10以上15未満 と 読む。

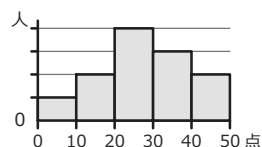
- ① 10人の 点数 28、30、33、30、36、39、30、40、44、31
30以上40未満は 何人？

- ② 20人の 握力。
度数が 最大の 階級は？
ア 25～30 イ 7 ウ 30～35

階級(kg)	度数
15～20	1
20～25	3
25～30	7
30～35	5
35～40	4

- ③ 度数折れ線で 60以上70未満の
階級の 点は 横軸の
いくつに 打つ？

- ④ たての 1目盛りは 5人。
20以上30未満は 何人？



- ⑤ 40人の 学年で ある 階級の 度数は 10人。
この 階級の 相対度数は？

- ⑥ 漢字テストで 満点の 人。1組は 50人中 14人、
2組は 40人中 12人。割合が 大きいのは？
ア 1組 イ 2組 ウ 同じ

- ⑦ ある 階級の 相対度数は 0.6。
百分率に すると 何%？

- ⑧ 20人の 体重の 表。
45～50の 階級の
累積度数は？

階級(kg)	度数
35～40	2
40～45	5
45～50	7
50～55	4
55～60	2

- ⑨ 20人の 点数。
30点未満は 何人？

階級(点)	度数
0～10	2
10～20	4
20～30	6
30～40	5
40～50	3

- ⑩ 20人の 読書時間。
10分以上は 何人？

階級(分)	度数
0～5	3
5～10	6
10～15	6
15～20	3
20～25	2

- ⑪ 9人の 得点 13、4、16、7、18、10、5、9、12
中央値は？

- ⑫ 5人の 得点 18、47、33、62、25
範囲は？

- ⑬ 5日間の 運動(分) 0、20、50、30、40
平均は？

- ⑭ 20人の 国語の 点数。
平均値は 何点？

階級(点)	度数
0～10	4
10～20	6
20～30	4
30～40	4
40～50	2

- ⑮ 20人の 通学時間の 表。
最頻値は？

階級(分)	度数
0～20	3
20～40	4
40～60	9
60～80	3
80～100	1

- ⑯ 20人の 点数。
中央値が 入る
階級は？

ア 10～20 イ 20～30
ウ 30～40

階級(点)	度数
0～10	2
10～20	3
20～30	4
30～40	7
40～50	4

- ⑰ 7人の 通学時間(分) 4、5、5、6、7、8、45
ふつうの 通学時間を 言うのに
ふさわしい 値は？

ア 平均値 約11.4分 イ 中央値 6分

- ⑱ A班 7、8、8、9、10点。
B班 1、2、4、5、29点。
全体として 点が 高い 班は？

ア B班 イ A班

- ⑲ 画びょうを 投げて 針が 上を
向く 確率を 調べる。20回で 15回、
2000回で 1180回。確率に 近い のは？

ア 0.59 イ 0.75

- ⑳ 画びょうを 800回 投げた。
上向き 300回、下向き 500回。
上向きの 相対度数は？



診断テスト [B] 【こたえ】

中1/直ったか 確かめる 20問/目標 20分

なまえ _____

ひづけ _____

問	正答	×のときの誤答	つまずき	やるところ（記事の小単元）
①	7	5	以上・未満を ずらす	①度数分布表
②	ア 25～30	イ 7	階級と度数を 取り違え	①度数分布表
③	65	60	点を 階級の端に 打つ	②ヒストグラム・度数折れ線
④	20	4	1目盛りを 1人と読む	②ヒストグラム・度数折れ線
⑤	0.25	4	総数÷度数に する	③相対度数
⑥	イ 2組	ア 1組	度数のまま 比べる	③相対度数
⑦	60	0.6	小数に %を つける	③相対度数
⑧	14	7	累積に しない	④累積度数・累積相対度数
⑨	12	17	未満の 行を ずらす	④累積度数・累積相対度数
⑩	11	9	以上に 累積を 使う	④累積度数・累積相対度数
⑪	10	18	並べずに 中央値	⑤代表値と範囲
⑫	44	62	範囲を 最大値に	⑤代表値と範囲
⑬	28	35	0を 個数から 外す	⑤代表値と範囲
⑭	22	17	階級値でなく 下端	⑥度数分布表からの代表値
⑮	50	9	最頻値を 度数で	⑥度数分布表からの代表値
⑯	ウ 30～40	イ 20～30	中央値の階級を 真ん中に	⑥度数分布表からの代表値
⑰	イ 中央値 6分	ア 平均値 約11.4分	外れ値で 平均を 使う	⑦データの比較・判断
⑱	イ A班	ア B班	最大値だけで 比べる	⑦データの比較・判断
⑲	ア 0.59	イ 0.75	少ない 回数で 決める	⑧相対度数と確率
⑳	0.375	0.6	分母を 総数に しない	⑧相対度数と確率

×が ついた 問を 小単元ごとに 数える。×が多い 小単元から、同じ数なら 上の 行から やる

①度数分布表	①②	× () / 2	⑤代表値と範囲	⑪⑫⑬	× () / 3
②ヒストグラム・度数折れ線	③④	× () / 2	⑥度数分布表からの代表値	⑭⑮⑯	× () / 3
③相対度数	⑤⑥⑦	× () / 3	⑦データの比較・判断	⑰⑱	× () / 2
④累積度数・累積相対度数	⑧⑨⑩	× () / 3	⑧相対度数と確率	⑲⑳	× () / 2

①は 30 以上 40 未満。30、30、30、31、33、36、39 の 7人 (30 を 除き 40 を 入れた 5人は ×)。

②は「どの階級か」を 答える。度数 7 は 人数 (7 は ×)。度数が 最大の 階級は 25～30kg。

③は 階級の 点は 階級の 真ん中 (階級値)。(60+70)÷2=65 (60 は 階級の 左はして ×)。

④は 1目盛りが 5人。20～30 の 柱は 4目盛りで 4×5=20人 (4 は 目盛りの 数で ×)。

⑤は 相対度数=度数÷総数=10÷40=0.25 (40÷10=4 は わる 向きが ×)。

⑥は 度数では 1組の 14人が 多いが、総数が ちがう。14÷50=0.28、12÷40=0.30 で 2組が 大きい。

⑦は 相対度数 0.6 は 100倍して 60% (0.6% は ×)。

⑧は 45～50 までの 度数を 上から たす。2+5+7=14 (その 階級だけの 7 は ×)。

⑨は 30点未満=0～10・10～20・20～30 の 2+4+6=12人 (30～40 まで たした 17 は ×)。

⑩は 10分以上=10～15・15～20・20～25 の 6+3+2=11人 (10分未満の 9 を そのまま 書くのは ×)。

⑪は 小さい順に 4、5、7、9、10、12、13、16、18 と 並べて 5番目の 10 (記録した 順の 5番目 18 は ×)。

⑫は 範囲=最大値-最小値=62-18=44 (最大値 62 は ×)。

⑬は 0 の 日も 1日と 数える。140÷5=28 (140÷4=35 は ×)。

⑭は 階級値×度数の 合計÷総数=440÷20=22 (左はしを 使うと 17 で ×)。

⑮は 度数が 最大の 階級 40～60 の 階級値=50 (度数 9 は ×)。

⑯は 累積度数 2、5、9、16、20。10・11番目は 30～40点 (表の 真ん中の 20～30 は ×)。

⑰は 45分の 1人に 引ばられ 平均は 約11.4分。ふつうの 通学時間は 中央値 6分。

⑱は 最大値は B班が 大きい、中央値は A班8点、B班4点で A班が 高い。

⑲は 20回の 結果は ばらつく。回数が 多い 2000回の 0.59 が 確率に 近い。

⑳は 相対度数=上向きの 度数÷投げた 回数=300÷800=0.375 (300÷500=0.6 は ×)。

丸つけ 答えは 数だけで ○ (単位や %があっても ○)。選ぶ 問題は ○をつけた 記号で 見る。

×が 0～1個なら まとめテスト①へ。声かけ「並べた?」「総数で わった?」「1目盛りは 何人?」「以上・未満は どちら?」